

リスク考えて

高金利でも手数料必要

銀行のセット商品

短期間だけ高金利の円定期預金にリスク商品を組み合わせた「セット商品」が人気だ。ただ、銀行がリスク商品で取る手数料は、高金利による利息収入を上回ることが多い。本当に自分に必要か、見極めが大切だ。(田中孝文、茂木克信)

Q 銀行のセット商品が人気なんだって？
A 今は大手銀行のほとんどが扱っているね。販売額を明かさないと銀行もあるけど、公表しているのみでは銀行は昨年4～9月に約3600億円、住友信託銀行も同期間に約1千億円売った。日銀は昨年7月にゼロ金利を解除したが、まだまだ超低金利だ。一般の預金ではほとんど利息がつかないから、高金利にひかれる人は多いと思うよ。

Q 普通の定期預金と比べてどれくらい金利が高いの？
A 3カ月満期で年利4%の商品を例に計算しよう。100万円預金した場合、年間の利息収入は4万円だね。高金利の適用期間を90日間とすると9863円(税金20%を引いても満期時に7891円もらえる。普通の3カ月満期の定期預金は年利0.15%ほどだから、

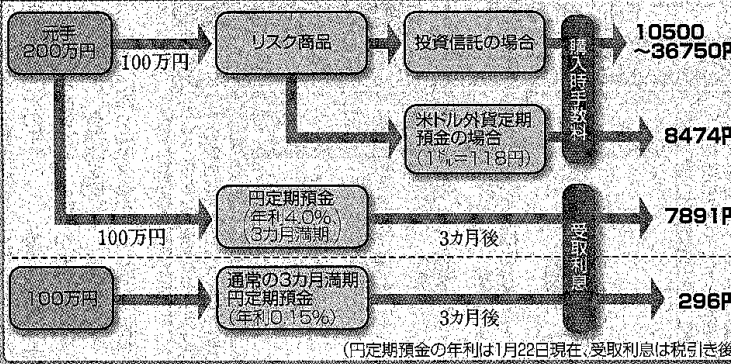
90日間預けても税引き後で296円しか利息がつかない。つまり、普通の定期預金より7595円もつけられるんだ。
Q そんなに得するんだ。すぐに銀行に行かなくちゃ。
A ちょっと待って。この高金利の預金を預けるには、投資信託などのリスク商品を買う必要がある。これを忘れてはいけないよ。ほとんどのセット商品が、円預金に預けるお金以上のリスク商品を買わなければ高金

大手行の主な「セット商品」

銀行名	商品名	組み合わせるリスク商品と定期預金の内容
三菱東京UFJ	ウェルカム・セレクション	投資信託か外貨定期預金。3カ月満期で年利4%の定期預金
三井住友	資産づくりセット バランスプラン	投資信託と外貨預金。自由な比率で両方を組み合わせることが可能。3カ月満期で年利4%の定期預金
みずほ	マネープランセット	投資信託、外貨定期預金など。3カ月満期でリスク商品購入額に応じて年利4%か5%の定期預金
りそな	資金運用プラン	投資信託。6カ月満期で年利1%の定期預金
住友信託	資産運用パッケージ 時間分散プラン	投資信託。3カ月満期で投資購入額に応じて年利2～4%の定期預金
中央三井信託	ソリューションパック	投資信託。3カ月満期で年利5%の定期預金
三菱UFJ信託	豊潤パッケージ(*)	投資信託。6カ月満期で申込総額に占める投信の比率が30%以上50%未満の場合は年利1%、50%以上は年利2%の定期預金
みずほ信託	新人生運用パッケージ	投資信託など。3カ月満期で年利6%の定期預金。退職から6カ月以内の顧客対象

*を除き、円定期預金には投資信託や外貨定期預金などへの投資額と同額の金額まで預けられる。金利は税引き前で、1月22日現在。

みずほ銀行の「マネープランセット」の購入例



マネー外来

Q どれくらいかかるの？
A 3カ月満期で年利4%の円定期預金、投資信託や3カ月満期の外貨定期預金などを組み合わせているみずほ銀行の「マネープランセット」で、円定期預金に100万円預けて投資信託を100万円分買った場合を見てみよう。

Q セット商品の対象となる投資信託はいろいろあるけれど、それぞれ購入額の1.05～3.675%を手数料として取られる。金額に直すと1万5000～3万6750円だ。
Q 外貨定期預金でも手数料はかかるの？
A うん。例えば米ドルで預金をすると、1円当たり1円の為替手数料を取られる。1円118円の時に100万円を預ければ、8474円かかる。投資でも外貨預金でも、手数料だけで優遇金利でもつけない利息収入は無くなるからね。

Q 投資も外貨預金自体にもリスクはあるんじゃないの？
A そうだね。株式を組み込んだ投資なら、株価が下落すれば運用成績が悪くなるし、外貨預金は円高が進めば円での手取りは目減りする。いずれも元本割れだってありえるよ。
Q 結局、セット商品って損してしまっくんじゃないの？
A そんなにも言い切れないよ。ちょうど投資用外貨預金を始めた時、と考えていた人には魅力的とも言えるよ。みずほ銀行は「バランス型分散投資できる商品」と利点を説明している。銀行側は余裕資金をすべて預金しているより、一部をリスク商品に投資した方が顧客にとっても長期的には有利な可能性があると思う。リスクはあるけど、投資は運用がうまくいけば利益が出るし、外貨預金も円高時に外貨を買って円安時に円に交換すれば差益が出る。金利も円預金より高い。
Q 銀行はなぜセット商品の販売に力を入れているの？
A さっき説明した通り、投資や外貨預金を売れば銀行には手数料収入が入るのが大きい。競争の激化や企業の資金需要の低迷で貸し出しによる金利収入が伸び悩む中で、手数料ビジネスを拡大したい意向がある。
Q 退職者にはさらに金利を優遇する商品もあるらしいね。
A 今年から団塊世代の大量退職が始まる。その退職金を狙っているようだ。
みずほ銀行は昨年6月から、退職金の受取日から前後1年間に申し込む顧客に、適用金利をさらに1%優遇する商品を売り始めた。
Q ほかに気を付けるべき点があれば教えて。
A 投資だったら毎年1%前後の信託報酬がかかるし、外貨預金なら円で引き出すとすれば、また1円当たり1円取られる。こんなコストも必要だと理解して購入しないだ。

Q 投資も外貨預金自体にもリスクはあるんじゃないの？
A 投資信託はいろいろあるけれど、それぞれ購入額の1.05～3.675%を手数料として取られる。金額に直すと1万5000～3万6750円だ。
Q 外貨定期預金でも手数料はかかるの？
A うん。例えば米ドルで預金をすると、1円当たり1円の為替手数料を取られる。1円118円の時に100万円を預ければ、8474円かかる。投資でも外貨預金でも、手数料だけで優遇金利でもつけない利息収入は無くなるからね。

Q 投資も外貨預金自体にもリスクはあるんじゃないの？
A 投資信託はいろいろあるけれど、それぞれ購入額の1.05～3.675%を手数料として取られる。金額に直すと1万5000～3万6750円だ。
Q 外貨定期預金でも手数料はかかるの？
A うん。例えば米ドルで預金をすると、1円当たり1円の為替手数料を取られる。1円118円の時に100万円を預ければ、8474円かかる。投資でも外貨預金でも、手数料だけで優遇金利でもつけない利息収入は無くなるからね。

Q 投資も外貨預金自体にもリスクはあるんじゃないの？
A 投資信託はいろいろあるけれど、それぞれ購入額の1.05～3.675%を手数料として取られる。金額に直すと1万5000～3万6750円だ。
Q 外貨定期預金でも手数料はかかるの？
A うん。例えば米ドルで預金をすると、1円当たり1円の為替手数料を取られる。1円118円の時に100万円を預ければ、8474円かかる。投資でも外貨預金でも、手数料だけで優遇金利でもつけない利息収入は無くなるからね。



「良質な金融商品を育てる金フォスター・フォーラム」の永沢裕美子事務局長の話。スパーで「本まどめで買う」と「割引」という宣伝文句を見るときには、このように「買っただけ」で、セット商品はそんなに「少しくも得をした」という人間の悲しい性を利用している。

確かに短期間はより高い金利収入を得られる。でも、投資信託なら通常は3%ほどの手数料がかかる。短期間の高金利収入の代償として、3%の手数料という確実な損失と、価格変動

というリスクを背負う。銀行が積極的にセット商品を売る背景には、売った瞬間に利益を計上できるという、銀行にとってのメリットがあるから。信託報酬の一部も銀行に入るのだから、短期間なら高い利息を預金者に支払って、銀行は十分もかかっている。自分が得られるものさしつもの、そして銀行が得るものも考える。そんな複眼的な思考が消費者にも必要だ。フォスター・フォーラムのホームページ: <http://www.fo.sterforum.jp>